

# 西宮市財政事情

令和4年度上半期

令和4年9月1日現在

人 口 484,433人  
世帯数 218,829世帯  
面 積 100.18km<sup>2</sup>

地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「財政事情の公表に関する条例」の定めるところにより、令和4年度上半期（令和4年4月1日から令和4年9月30日まで）の本市の財政事情及び令和3年度の決算概要を次のとおり公表します。

## 1. 令和4年度上半期の状況

### (1) 予算額、収入及び支出の状況

令和4年9月30日現在における予算現額、収入及び支出の状況は、第1表及び第2表のとおりです。

予算現額では、一般会計は2,088億6,850万円、特別会計は906億3,369万円、両会計の合計額は2,995億219万円となっており、当初予算と比べ132億6,298万円の増となっていますが、この中には、前年度からの繰越分50億7,130万円が含まれているため、実質的には81億9,168万円を増額補正したことになります。

一般会計における歳出の補正の主なものとしては、民生費45億7,603万円、衛生費30億3,967万円、商工費1億7,951万円、総務費1億3,469万円、教育費6,357万円などを増額、消防費4,389万円を減額しています。歳入では、国庫支出金58億2,885万円、繰越金21億1,511万円、県支出金6億2,074万円などを増額、諸収入8億1,304万円などを減額しています。また、特別会計では介護保険2億235万円、国民健康保険758万円などを増額しています。

予算に対する収入及び支出の状況については、一般会計の収入では、市税が548億18万円（執行率62.9%）、国庫支出金が123億3,601万円（執行率25.6%）、地方消費税交付金が57億3,183万円（執行率55.4%）、地方交付税が34億6,832万円（執行率50.6%）、使用料及び手数料が30億2,340万円（執行率44.5%）などとなっています。なお、繰越金は前年度からの決算剰余金を収入したため、54億7,388万円（執行率228.3%）の収入となっています。また、支出では、民生費が362億9,446万円（執行率36.8%）、教育費が86億928万円（執行率35.0%）、衛生費が79億6,544万円（執行率34.1%）などとなっています。

特別会計の状況については、国民健康保険が収入145億2,424万円（執行率33.4%）・支出135億3,652万円（執行率31.2%）、介護保険が収入151億8,845万円（執行率40.7%）・支出153億1,514万円（執行率41.0%）、後期高齢者医療事業が収入32億9,421万円（執行率41.0%）・支出27億2,164万円（執行率33.9%）などとなっています。

### (2) 公営企業の業務状況

病院事業、水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の業務状況は、別途公表のとおりです。

### (3) 市債、公有財産及び一時借入金等の状況

市債、公有財産及び一時借入金等の状況は、第3表のとおりです。

## 2. 令和3年度決算概要について

令和3年度決算概要は、一般会計では、歳入が2,104億808万円に対し、歳出は2,049億3,420万円で、差し引き54億7,388万円の剰余となりましたが、繰越事業費50億6,140万円の充当財源として、2億8,298万円を翌年度に繰越しているため、実質的には51億9,090万円の黒字となっています。(第4表参照)

歳入の主なものは、市税865億7,879万円(構成率41.1%)、国庫支出金546億3,163万円(構成率26.0%)、市債137億8,670万円(構成率6.6%)です。歳出の主なものは、民生費994億691万円(構成率48.5%)、総務費253億1,162万円(構成率12.4%)、教育費199億2,844万円(構成率9.7%)です。(第5表参照)

一般会計の歳出を性質別に見ると、人件費などの消費的経費が1,541億9,683万円(構成率75.3%)、学校や市営住宅などの公共施設の整備・改修である投資的経費が179億2,568万円(構成率8.7%)、その他経費が328億1,169万円(構成率16.0%)となっています。(第7表参照)

一般会計の歳出決算額を市民一人あたりに換算すると、42万3,823円となります。また、同様に市税収入を市民一人あたりに換算すると、17万9,053円となります。(第8表参照)

次に特別会計については、9会計合計で、歳入910億8,171万円に対し、歳出895億9,938万円で、差し引き14億8,234万円の黒字となっています。(第4表参照)

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策について、引き続き適切かつ迅速に対応するとともに、公共施設の老朽化対策や保育所等の待機児童対策など喫緊の課題に取り組みました。

一般会計の歳入では、根幹となる市税収入は、給与所得や営業所得などの減に伴う個人市民税の減収により、前年度に比べ減となりました。また、特別定額給付金事業の終了などにより国庫支出金が大幅に減となったことや、アサヒビール西宮工場跡地購入にかかる土地開発公社貸付元金収入の皆減による諸収入の減などにより、総額で前年度に比べ298億3,476万円の減額となりました。

歳出では、特別定額給付金事業の終了や第二庁舎等整備事業の進捗により総務費が大幅に減となったほか、改築工事の完了に伴う春風小学校教育環境整備事業費の減により教育

費が減となったことなどから、総額で前年度に比べ302億7,417万円の減額となりました。

今後は、待機児童対策・高齢化の進展による社会保障費の増加、新型コロナウイルス感染症対策・物価高騰への対応、公共施設の老朽化対策などで、財政支出の増が見込まれます。

一方で、歳入については、新型コロナウイルス感染症や国際情勢等の影響で、大幅な増加は期待できません。持続可能な財政運営が行えるよう、事務を効率化し、経費削減や施策・事業の一層の見直しを図り、財源確保に努めていきます。

第1表

## 令和4年度 一般会計予算とその執行状況

令和4年9月30日現在

(単位:円)

科目	歳入				収入済額 B	執行率 B/A (%)
	予算額			構成率 (%)		
	当初予算額	補正額	予算現額 A			
市税	87,135,165,000	0	87,135,165,000	41.7	54,800,176,433	62.9
地方譲与税	873,201,000	0	873,201,000	0.4	242,109,251	27.7
利子割交付金	85,000,000	0	85,000,000	0.0	26,541,000	31.2
配当割交付金	694,000,000	0	694,000,000	0.3	230,174,000	33.2
株式等譲渡所得割 交付金	1,037,000,000	0	1,037,000,000	0.5	0	0.0
法人事業税交付金	724,000,000	0	724,000,000	0.3	409,988,000	56.6
地方消費税 交付金	10,348,000,000	0	10,348,000,000	5.0	5,731,827,000	55.4
ゴルフ場利用税 交付金	139,000,000	0	139,000,000	0.1	61,303,132	44.1
環境性能割 交付金	143,000,000	0	143,000,000	0.1	45,094,000	31.5
地方特例交付金	337,000,000	0	337,000,000	0.2	433,009,000	128.5
地方交付税	6,861,000,000	0	6,861,000,000	3.3	3,468,320,000	50.6
交通安全対策 特別交付金 分担金及び 負担金	65,000,000	0	65,000,000	0.0	27,766,000	42.7
使用料及び 手数料	875,953,000	0	875,953,000	0.4	366,822,608	41.9
国庫支出金	6,799,775,000	0	6,799,775,000	3.3	3,023,404,787	44.5
県支出金	38,684,194,000	5,828,853,000	44,513,047,000	23.1	12,336,008,911	25.6
財産収入	13,851,220,000	620,737,000	14,471,957,000	6.9	1,160,972,682	8.0
寄附金	649,637,000	0	649,637,000	0.3	226,163,329	34.8
繰入金	106,522,000	782,000	107,304,000	0.1	118,370,953	110.3
繰越金	9,408,615,000	189,500,000	9,598,115,000	4.6	13,346,073	0.1
繰越金	1,000	2,115,111,000	2,398,090,000	1.1	282,978,000	228.3
諸収入	5,375,677,000	△ 813,042,000	4,562,635,000	2.2	5,473,878,833	228.3
市債	1,108,300,000	12,780,500,000	13,888,800,000	6.1	412,800,000	3.2
歳入合計	11,635,400,000	36,800,000	11,672,200,000	100.0	2,206,465,200	43.0
	195,828,360,000	7,978,741,000	203,807,101,000	100.0	89,786,343,771	43.0

科目	歳出				支出済額 D	執行率 D/C (%)
	予算額			構成率 (%)		
	当初予算額	補正額	予算現額 C			
議会費	863,514,000	5,849,000	869,363,000	0.4	437,247,116	50.3
総務費	20,364,310,000	134,692,000	20,527,490,000	9.8	28,488,000	37.5
民生費	91,118,054,000	4,576,032,000	95,694,086,000	47.3	3,059,747,000	36.8
衛生費	20,254,861,000	3,039,674,000	23,294,535,000	11.2	98,753,833,000	36.8
労働費	364,715,000	1,000,000	365,715,000	0.2	33,200,000	29.1
農林水産費	180,724,000	0	180,724,000	0.1	23,327,735,000	34.1
商工費	915,483,000	179,512,000	1,094,995,000	0.5	365,715,000	29.1
土木費	15,902,569,000	22,296,000	16,125,865,000	8.1	106,392,874	29.1
消防費	7,071,686,000	△ 43,886,000	7,027,800,000	3.4	58,348,601	32.3
教育費	23,493,075,000	63,572,000	23,556,647,000	11.7	307,856,503	28.1
災害復旧費	2,000,000	0	2,000,000	0.0	920,430,000	38.5
公債費	15,206,158,000	0	15,206,158,000	7.3	16,845,295,000	38.5
諸支出金	11,211,000	0	11,211,000	0.0	6,490,948,895	38.5
予備費	80,000,000	0	80,000,000	0.0	4,719,000	42.5
					1,014,817,000	35.0
					24,571,464,000	35.0
					8,609,282,446	35.0
					0	0.0
					0	0.0
					7,446,743,568	49.0
					0	0.0
					0	0.0
歳出合計	195,828,360,000	7,978,741,000	203,807,101,000	100.0	1,639,058,640	37.5
					78,395,973,788	37.5

(注) 上段の数字は、前年度からの繰越事業費の再掲

第2表

## 令和4年度 特別会計予算とその執行状況

令和4年9月30日現在 (単位:円)

会 計	予 算 額			収入済額 B	執行率 B/A (%)	支出済額 C	執行率 C/A (%)
	当初予算額	補正額	予算現額 A				
国民健康保険	43,437,697,000	7,578,000	43,445,275,000	14,524,236,071	33.4	13,536,521,607	31.2
食肉センター	351,165,000	0	351,165,000	38,368,718	10.9	158,422,801	45.1
中小企業勤労者福祉共済事業	123,442,000	0	123,442,000	34,642,571	28.1	44,447,407	36.0
公共用地買収事業	7,110,000	0	7,110,000	61,541,334	865.6	54,937	0.8
介護保険	37,122,818,000	202,348,000	37,335,066,000	15,188,450,068	40.7	15,315,138,230	41.0
後期高齢者医療事業	8,023,622,000	3,012,000	8,026,634,000	3,294,209,700	41.0	2,721,639,040	33.9
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	27,199,000	0	27,199,000	23,909,465	87.9	8,565,981	31.5
鳴尾外財産区	26,166,000	0	26,166,000	26,504,605	101.3	22,798,122	87.1
集合支払費	1,291,632,000	0	1,291,632,000	390,507,997	30.2	649,020,785	50.2
特別会計 合計	90,410,851,000	212,938,000	90,633,689,000	33,582,370,529	37.1	32,456,608,910	35.8

(注) 上段の数字は、前年度からの繰越事業費の再掲

第3表

## 市債、公有財産及び一時借入金等の状況

令和4年9月30日現在

## 市債の現在高

区 分		金 額 (円)
一般会計		131,771,755,314
特別会計		395,150,078
内 訳	食肉センター	367,927,316
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	27,222,762
合 計		132,166,905,392

## 公有財産の状況

区 分		数 量 (㎡)	評価額 (千円)	構成率 (%)
行政 財産	土地	5,481,973.55	653,745,326	60.7
	建物	1,565,433.92	324,776,106	30.1
	計	7,047,407.47	978,521,432	90.8
普通 財産	土地	4,392,282.15	73,306,168	6.8
	建物	41,350.14	9,695,909	0.9
	計	4,433,632.29	83,002,077	7.7
有価証券・その他			15,781,569	1.5
合 計	土地	9,874,255.70	727,051,494	67.5
	建物	1,606,784.06	334,472,015	31.0
	有価証券・その他		15,785,024	1.5
合 計		11,481,039.76	1,077,308,533	100.0

## 一時借入金等の状況

(単位:千円)

借入金残額	0
-------	---

第4表

## 令和3年度 決算総括表

(単位:円)

会 計	区 分	決 算 額
一般会計	歳入総額	210,408,079,315
	歳出総額	204,934,200,482
	歳入歳出差引額	5,473,878,833
	翌年度へ繰越すべき財源	282,978,000
	実質収支	5,190,900,833
特別会計	歳入総額	91,081,711,464
	歳出総額	89,599,375,303
	歳入歳出差引額	1,482,336,161
	翌年度へ繰越すべき財源	9,900,000
	実質収支	1,472,436,161
合 計	歳入総額	301,489,790,779
	歳出総額	294,533,575,785
	歳入歳出差引額	6,956,214,994
	翌年度へ繰越すべき財源	292,878,000
	実質収支	6,663,336,994

第5表

## 令和3年度 一般会計決算額

## 歳入

科目	予算現額		決算額		収入率 B/A (%)
	A	構成率 (%)	B	構成率 (%)	
市税	86,126,788,000	38.7	86,578,786,364	41.1	100.5
地方譲与税	839,201,000	0.4	868,936,465	0.4	103.5
利子割交付金	103,000,000	0.0	93,705,000	0.0	91.0
配当割交付金	672,000,000	0.3	949,419,000	0.5	141.3
株式等譲渡所得割 交付金	654,000,000	0.3	1,121,935,000	0.5	171.5
法人事業税 交付金	541,000,000	0.2	661,329,000	0.3	122.2
地方消費税 交付金	9,548,000,000	4.3	10,326,515,000	4.9	108.2
ゴルフ場利用税 交付金	133,000,000	0.1	145,179,748	0.1	109.2
環境性能割 交付金	132,000,000	0.1	124,042,897	0.1	94.0
地方特例交付金	647,391,000	0.3	795,257,000	0.4	122.8
地方交付税	6,778,580,000	3.0	6,827,203,000	3.2	100.7
交通安全対策 特別交付金	65,000,000	0.0	61,352,000	0.0	94.4
分担金及び 負担金	815,088,000	0.4	735,251,551	0.3	90.2
使用料及び 手数料	6,608,565,000	3.0	6,272,488,560	3.0	94.9
国庫支出金	60,100,082,000	27.0	54,631,625,277	26.0	90.9
県支出金	13,903,470,000	6.2	13,234,147,024	6.3	95.2
財産収入	799,080,000	0.4	944,933,984	0.5	118.3
寄附金	243,192,000	0.1	290,867,723	0.1	119.6
繰入金	6,493,651,000	2.9	633,770,497	0.3	9.8
繰越金	5,034,475,775	2.3	5,034,476,121	2.4	100.0
諸収入	6,698,577,000	3.0	6,290,158,104	3.0	93.9
市債	15,514,500,000	7.0	13,786,700,000	6.6	88.9
歳入合計	222,450,640,775	100.0	210,408,079,315	100.0	94.6

## 歳出

(単位:円)

科目	予算現額		決算額		支出率 D/C (%)
	C	構成率 (%)	D	構成率 (%)	
議会費	852,164,000	0.4	817,295,069	0.4	95.9
総務費	26,592,752,500	12.0	25,311,616,962	12.4	95.2
民生費	107,807,386,000	48.5	99,406,910,388	48.5	92.2
衛生費	22,909,280,000	10.3	19,535,044,684	9.5	85.3
労働費	542,237,000	0.2	493,132,884	0.2	90.9
農林水産費	185,518,000	0.1	163,464,074	0.1	88.1
商工費	2,644,716,000	1.2	2,277,266,469	1.1	86.1
土木費	16,955,176,000	7.6	14,890,816,509	7.3	87.8
消防費	7,632,331,000	3.4	7,473,660,344	3.7	97.9
教育費	21,647,874,275	9.7	19,928,440,801	9.7	92.1
災害復旧費	26,710,000	0.0	18,224,951	0.0	68.2
公債費	14,610,686,000	6.6	14,607,271,018	7.1	100.0
諸支出金	11,081,000	0.0	11,056,329	0.0	99.8
予備費	32,729,000	0.0	0	0.0	0.0
歳出合計	222,450,640,775	100.0	204,934,200,482	100.0	92.1

第6表

## 令和3年度 特別会計決算額

(単位:円)

会 計	予 算 現 額 A	歳 入		歳 出	
		決算額 B	収入率 B/A (%)	決算額 C	支出率 C/A (%)
国民健康保険	46,306,950,000	45,127,543,364	97.5	44,577,550,551	96.3
食肉センター	370,428,000	347,817,675	93.9	347,817,675	93.9
中小企業勤労者福祉共済事業	132,192,000	130,610,741	98.8	119,495,220	90.4
公共用地買収事業	7,210,000	64,576,486	895.7	4,099,990	56.9
介護保険	37,324,756,000	36,130,699,676	96.8	35,551,835,702	95.3
後期高齢者医療事業	8,158,097,000	8,079,953,411	99.0	7,816,700,083	95.8
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	26,559,000	32,806,402	123.5	14,172,373	53.4
鳴尾外財産区	27,259,000	27,256,625	100.0	27,256,625	100.0
集合支払費	1,342,827,000	1,140,447,084	84.9	1,140,447,084	84.9
特別会計 合計	93,696,278,000	91,081,711,464	97.2	89,599,375,303	95.6

第7表

## 令和3年度 一般会計・特別会計 歳出決算額(性質別)

(単位:円)

区 分		一般会計		特別会計		合 計	
			構成率 (%)		構成率 (%)		構成率 (%)
消費の経費		154,196,829,581	75.3	88,775,559,903	99.1	242,972,389,484	82.5
内 訳	人件費	37,137,506,713	18.1	971,845,111	1.1	38,109,351,824	12.9
	物件費	31,054,120,913	15.2	3,246,344,367	3.6	34,300,465,280	11.6
	維持補修費	3,501,077,503	1.7	9,141,000	0.0	3,510,218,503	1.2
	扶助費	66,706,436,684	32.6	13,181,607	0.0	66,719,618,291	22.7
	補助費等	15,797,687,768	7.7	84,535,047,818	94.4	100,332,735,586	34.1
投資の経費		17,925,679,126	8.7	46,449,990	0.1	17,972,129,116	6.1
内 訳	普通建設事業費	17,907,454,175	8.7	46,449,990	0.1	17,953,904,165	6.1
	内 補助事業費	9,670,482,647	4.7	0	0.0	9,670,482,647	3.3
	内 単独事業費	8,236,971,528	4.0	46,449,990	0.1	8,283,421,518	2.8
	災害復旧事業費	18,224,951	0.0	0	0.0	18,224,951	0.0
	失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
公債費		14,607,271,018	7.1	56,403,239	0.1	14,663,674,257	5.0
積立金		5,896,455,611	2.9	670,007,208	0.7	6,566,462,819	2.2
投資及び出資金		336,144,174	0.2	0	0.0	336,144,174	0.1
貸付金		67,236,000	0.0	10,093,500	0.0	77,329,500	0.0
繰出金		11,904,584,972	5.8	40,861,463	0.0	11,945,446,435	4.1
前年度繰上充用金		0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計		204,934,200,482	100.0	89,599,375,303	100.0	294,533,575,785	100.0

第8表

## 令和3年度 一般会計決算 市民一人あたりの歳出額・税負担額

人口 483,537 人  
世帯数 217,387 世帯 (令和4年3月31日現在)

## 一般会計 歳出決算

科目	決算額 (円)	市民一人 あたりの額 (円)	一世帯 あたりの額 (円)
合計	204,934,200,482	423,823	942,716
議会費	817,295,069	1,690	3,759
総務費	25,311,616,962	52,347	116,436
民生費	99,406,910,388	205,583	457,281
衛生費	19,535,044,684	40,400	89,863
労働費	493,132,884	1,020	2,268
農林水産費	163,464,074	338	752
商工費	2,277,266,469	4,709	10,476
土木費	14,890,816,509	30,796	68,499
消防費	7,473,660,344	15,456	34,379
教育費	19,928,440,801	41,214	91,673
災害復旧費	18,224,951	38	84
公債費	14,607,271,018	30,209	67,195
諸支出金	11,056,329	23	51

## 市税収入の決算額

区分	決算額 (円)	市民一人 あたりの額 (円)	一世帯 あたりの額 (円)
市税	86,578,786,364	179,053	398,270
うち個人市民税	38,459,070,440	79,537	176,915
固定資産税	32,750,481,399	67,731	150,655
都市計画税	7,737,259,524	16,001	35,592
市たばこ税	2,210,459,567	4,572	10,168
その他の市税	5,421,515,434	11,212	24,940

## 令和4年度上半期病院事業 業務状況報告

### 1. 病院事業の概況

#### 業務実績

当年度上半期における入院患者数は、延べ20,051人(1日平均109.6人)、外来患者数は、延べ48,023人(1日平均390.4人)となり、前年同期に比べ入院患者数においては、1,288人減少(1日平均7.0人減)し、外来患者数においては、2,301人増加(1日平均15.6人増)しました。

区 分		4年度上半期	3年度上半期	増 減	増 減 率
入院	延 患 者 数	20,051 人	21,339 人	△1,288 人	△6.0 %
	診 療 日 数	183 日	183 日	—	—
	1 日 平 均	109.6 人	116.6 人	△7.0 人	△6.0 %
外来	延 患 者 数	48,023 人	45,722 人	2,301 人	5.0 %
	診 療 日 数	123 日	122 日	—	—
	1 日 平 均	390.4 人	374.8 人	15.6 人	4.2 %

区 分		4年度上半期	3年度上半期	増 減	増 減 率
入院	収 益	1,207,137,315 円	1,324,973,589 円	△117,836,274 円	△8.9 %
	1 人 1 日 平 均	60,203 円	62,092 円	△1,889 円	△3.0 %
外来	収 益	796,501,519 円	764,712,986 円	31,788,533 円	4.2 %
	1 人 1 日 平 均	16,586 円	16,725 円	△139 円	△0.8 %

## 2. 経理の状況

令和4年度上半期における収益的収支の状況は、病院事業収益で一般会計からの繰入金 840,138,000円を含めて 3,376,977,915円となり、対する病院事業費用は、2,829,992,768円で差引き 546,985,147円の純利益となりました。

科目別に前年度同期と比較しますと、収益は、医業収益が 2,365,661,080円となり、89,558,217円の減少(3.6%減)、医業外収益が 1,004,993,595円となり、103,506,173円の増加(11.5%増)、特別利益が 6,323,240円となり、2,767,028円の増加(77.8%増)となりました。

収益合計は、前年度同期に比べ、16,714,984円の増加(0.5%増)となりました。

収益の主な増減の内容は、次のとおりです。

医業収益では、入院収益において、延患者数が 1,288人減少(6.0%減)、1人1日平均診療単価も 1,889円減少(3.0%減)したことにより 117,836,274円の減少(8.9%減)となりました。

一方、外来収益においては、延患者数が 2,301人増加(5.0%増)、1人1日平均診療単価は 139円減少(0.8%減)したことにより 31,788,533円の増加(4.2%増)となりました。

医業外収益では、国県補助金が 45,613,000円の増加(12.9%増)、一般会計負担金が 56,996,000円の増加(15.0%増)となっています。

特別利益では、過年度損益修正益が 2,767,028円の増加(77.8%増)となりました。

対する費用は、医業費用が 2,770,368,115円となり、16,906,670円の増加(0.6%増)、医業外費用が 55,981,266円となり、10,751,378円の減少(16.1%減)、特別損失が 3,643,387円となり、3,619,987円の増加(15,470%増)となりました。

費用合計は、前年度同期に比べ、9,775,279円の増加(0.3%増)となりました。

費用の主な増減の内容は、次のとおりです。

医業費用では、給与費が報酬等の増加により 7,234,607円の増加(0.5%増)、材料費が診療材料費等の減少により 3,429,602円の減少(0.6%減)、経費が光熱水費・委託料等の増加により 40,278,663円の増加(7.1%増)、減価償却費が 26,815,000円の減少(11.3%減)、研究研修費が 361,998円の減少(5.4%減)となっています。

医業外費用の減少は、長期前払消費税償却が 12,179,000円減少(48.5%減)したことなどによります。

特別損失の増加は、その他特別損失が 3,600,000円増加(皆増)したことなどによります。

損益は、令和4年度上半期 546,985,147円の純利益となりました。

資本的収支は、収入が 199,251,000円、支出が 225,308,930円となっています。

(注1) 減価償却費、消費税及び地方消費税、長期前払消費税額償却、及び雑支出については、予算額の1/2を計上しています。

(注2) 消費税及び地方消費税については、期末一括税抜処理とするため、上半期分は税込額です。

収益的収入及び支出前年度比較

(単位：円)

科 目	4年度上半期	3年度上半期	増 減 額	増 減 率 %
<b>病院事業収益</b>	3,376,977,915	3,360,262,931	16,714,984	0.5
医業収益	2,365,661,080	2,455,219,297	-89,558,217	-3.6
入院収益	1,207,137,315	1,324,973,589	-117,836,274	-8.9
外来収益	796,501,519	764,712,986	31,788,533	4.2
その他医業収益	362,022,246	365,532,722	-3,510,476	-1.0
医業外収益	1,004,993,595	901,487,422	103,506,173	11.5
受取利息	0	0	0	—
国県補助金	400,101,000	354,488,000	45,613,000	12.9
一般会計負担金	436,778,000	379,782,000	56,996,000	15.0
一般会計補助金	155,910,000	154,950,000	960,000	0.6
雑収益	0	0	0	—
その他医業外収益	12,204,595	12,267,422	-62,827	-0.5
特別利益	6,323,240	3,556,212	2,767,028	77.8
過年度損益修正益	6,323,240	3,556,212	2,767,028	77.8
その他特別利益	0	0	0	—
<b>病院事業費用</b>	2,829,992,768	2,820,217,489	9,775,279	0.3
医業費用	2,770,368,115	2,753,461,445	16,906,670	0.6
給与費	1,368,164,290	1,360,929,683	7,234,607	0.5
材料費	575,043,783	578,473,385	-3,429,602	-0.6
経 費	611,134,468	570,855,805	40,278,663	7.1
減価償却費	209,630,000	236,445,000	-26,815,000	-11.3
資産減耗費	0	0	0	—
研究研修費	6,395,574	6,757,572	-361,998	-5.4
医業外費用	55,981,266	66,732,644	-10,751,378	-16.1
支払利息及び企業債取扱諸費	1,717,766	1,956,144	-238,378	-12.2
消費税及び地方消費税	6,847,000	6,616,000	231,000	3.5
長期前払消費税額償却	12,925,000	25,104,000	-12,179,000	-48.5
雑支出	34,491,500	33,056,500	1,435,000	4.3
特別損失	3,643,387	23,400	3,619,987	15,470.0
過年度損益修正損	43,387	23,400	19,987	85.4
その他特別損失	3,600,000	0	3,600,000	100.0
予備費	0	0	0	—
<b>差 引 損 益</b>	546,985,147	540,045,442	6,939,705	—

(注1) 減価償却費、消費税及び地方消費税、長期前払消費税額償却及び雑支出については、予算額の1/2を計上しています。

(注2) 消費税及び地方消費税については、期末一括税抜処理とするため、上半期分は税込額です。

資 本 的 収 入 及 び 支 出 前 年 度 比 較

(単位：円)

科 目	4年度上半期	3年度上半期	増 減 額	増 減 率 %
<b>資本的収入</b>	199,251,000	327,127,500	-127,876,500	-39.1
企業債	0	0	0	—
出資金	197,901,000	322,050,000	-124,149,000	-38.5
他会計からの長期借入金	0	0	0	—
貸付金返還金	1,350,000	5,077,500	-3,727,500	-73.4
<b>資本的支出</b>	225,308,930	331,567,807	-106,258,877	-32.0
建設改良費	27,258,000	7,868,300	19,389,700	246.4
企業債償還金	197,900,930	322,049,507	-124,148,577	-38.5
他会計からの長期借入金償還金	0	0	0	—
投資	150,000	1,650,000	-1,500,000	-90.9
差 引	-26,057,930	-4,440,307	-21,617,623	—

令和4年度上半期損益計算書 (R4. 4. 1~R4. 9. 30)

(単位：円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
<b>医業費用</b>	2,770,368,115	<b>医業収益</b>	2,365,661,080
給与費	1,368,164,290	入院収益	1,207,137,315
材料費	575,043,783	外来収益	796,501,519
経費	611,134,468	その他医業収益	362,022,246
減価償却費	209,630,000	<b>医業外収益</b>	1,004,993,595
資産減耗費	0	受取利息	0
研究研修費	6,395,574	国県補助金	400,101,000
<b>医業外費用</b>	55,981,266	一般会計負担金	436,778,000
支払利息及び企業債取扱諸費	1,717,766	一般会計補助金	155,910,000
消費税及び地方消費税	6,847,000	雑収益	0
長期前払消費税額償却	12,925,000	その他医業外収益	12,204,595
雑支出	34,491,500	<b>特別利益</b>	6,323,240
		過年度損益修正益	6,323,240
<b>特別損失</b>	3,643,387	その他特別利益	0
過年度損益修正損	43,387		
その他特別損失	3,600,000		
<b>当期純利益</b>	546,985,147		
合計	3,376,977,915	合計	3,376,977,915

(注1) 減価償却費、消費税及び地方消費税、長期前払消費税額償却及び雑支出については、予算額の1/2を計上しています。

(注2) 消費税及び地方消費税については、期末一括税抜処理とするため、上半期分は税込額です。

令和4年度上半期貸借対照表 (R4.9.30現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	4,287,845,418	固定負債	5,100,412,769
有形固定資産	4,223,288,770	他会計借入金	3,500,755,581
投資その他の資産	64,556,648	企業債	599,418,987
		引当金	1,000,238,201
流動資産	2,167,247,861		
現金預金	1,495,363,011	流動負債	587,715,126
未収金	609,661,115	一時借入金	0
貯蔵品	51,750,454	他会計借入金	7,200,000
前払金	10,473,281	企業債	198,044,224
		未払金	356,447,828
		その他流動負債	26,023,074
		繰延収益	231,758,236
		長期前受金	614,348,273
		長期前受金収益化累計額	△ 382,590,037
		資本金	14,716,201,920
		剰余金	△ 14,180,994,772
		資本剰余金	875,600,000
		利益剰余金	△ 15,056,594,772
資 産 合 計	6,455,093,279	負債・資本合計	6,455,093,279

(注) 有形固定資産の減価償却累計額 8,397,639,955 円

## 1. 令和3年度決算の状況

令和3年度事業における業務量及び経理状況は、次のとおりです。

### (1) 業務状況

ア. 病床数	257 床
イ. 年間入院延患者数 (診療日数 365 日)	43,031 人
ウ. 年間外来延患者数 (診療日数 242 日)	93,502 人
エ. 1 日平均入院患者数	117.9 人
オ. 1 日平均外来患者数	386.4 人

## (2) 経理状況

## ①収益及び費用

(単位：円)

収 益 の 部		費 用 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
病院事業収益	7,090,640,467	病院事業費用	6,374,883,173
医業収益	4,645,738,520	医業費用	6,079,843,215
入院収益	2,586,084,664	給与費	3,197,042,201
外来収益	1,567,858,197	材料費	1,164,985,790
その他医業収益	491,795,659	経 費	1,224,411,502
医業外収益	2,402,695,815	減価償却費	472,473,348
受取利息	0	資産減耗費	386,537
国県補助金	1,775,599,973	研究研修費	20,543,837
一般会計負担金	380,765,338	医業外費用	253,636,100
一般会計補助金	190,336,697	支払利息及び企業債取扱諸費	3,765,630
雑収益	3,642	長期前払消費税額償却	46,013,425
長期前受金戻入	28,783,338	雑支出	203,857,045
その他医業外収益	27,206,827		
特別利益	42,206,132	特別損失	41,403,858
過年度損益修正益	42,206,132	過年度損益修正損	41,403,858
一般会計補助金	0	その他特別損失	0
その他特別利益	0		

## ②資本的収入及び支出

(単位：円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
資本的収入	400,193,174	資本的支出	731,092,104
企業債	60,800,000	建設改良費	76,645,470
出資金	332,725,174	企業債償還金	644,246,634
補助金	0	他会計からの長期借入金償還金	6,750,000
他会計からの長期借入金	0	投資	3,450,000
貸付金返還金	6,140,000		
寄附金	528,000		

## 令和4年度上半期 水道事業の業務の状況

### 1 事業の概況

#### (1) 給水

区 分	令和4年度上半期	令和3年度上半期	前年比
給 水 戸 数	240,355 戸	238,524 戸	100.8 %
給 水 装 置 数	119,736 個	117,970 個	101.5 %
給 水 人 口	484,375 人	484,742 人	99.9 %
配 水 量	(25,306,229) m <sup>3</sup> 26,741,389 m <sup>3</sup>	(25,568,627) m <sup>3</sup> 27,018,687 m <sup>3</sup>	99.0 %
一日最大配水量	(7月7日) 156,231 m <sup>3</sup>	(5月23日) 154,857 m <sup>3</sup>	100.9 %
一日最小配水量	(5月1日) 137,177 m <sup>3</sup>	(8月13日) 134,213 m <sup>3</sup>	102.2 %
一日平均配水量	146,128 m <sup>3</sup>	147,643 m <sup>3</sup>	99.0 %

注 配水量の（ ）は内数で、阪神水道企業団及び兵庫県企業庁からの受水量

9月末の給水戸数は 240,355 戸で、給水人口は 484,375 人です。  
 配水量については、前年同期に比べて、  
 一日最大配水量は、 0.9% ( 1,374 m<sup>3</sup>) 増の 156,231 m<sup>3</sup>で、  
 一日平均配水量は、 1.0% ( 1,515 m<sup>3</sup>) 減の 146,128 m<sup>3</sup>です。

## (2) 建設

原水及び浄水施設費で施工している主な工事としては、次の工事があります。

1. 丸山貯水池受変電設備等更新工事
2. 丸山貯水池洪水吐門扉整備工事

配水施設費で施工している主な工事としては、次の工事があります。

1. 芦部谷ポンプ場受変電設備ほか更新工事
2. 船坂配水所ほか機械設備等更新工事
3. 名塩さくら台中継槽耐震補強工事

また、市内各所の送配水管3,627.5mを布設改良しました。

## (3) 受託工事

区 分	令和4年度上半期		令和3年度上半期		前年比
給水装置 修繕工事	855 件	宅地内 有料 176 無料 679	818 件	宅地内 有料 145 無料 673	104.5 %
給水本管 布設等	0 件	布設 0 撤去 0	1 件	布設 1 撤去	- %

## 2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が49億5,969万円(給水収益等)で、これに対する営業費用の43億7,367万円を差引くと5億8,602万円の営業利益となります。これに営業外収益(長期前受金戻入、分担金等)と営業外費用(支払利息等)を加減すると8億2,412万円の経常利益となり、特別損失(固定資産譲渡損)を差引くと当期は8億2,372万円の純利益となります。

(令和4年9月30日現在)

科 目	令和4年度上半期	令和3年度上半期	前年比(%)
<b>1 営業収益</b>	<b>4,959,698,088</b>	<b>4,999,395,014</b>	<b>99.2</b>
(1)給水収益	4,814,728,284	4,846,407,537	99.3
(2)受託工事収益	2,590,795	1,801,193	143.8
(3)その他の営業収益	142,379,009	151,186,284	94.2
			-
<b>2 営業費用</b>	<b>4,373,676,358</b>	<b>4,438,762,013</b>	<b>98.5</b>
(1)原水及び浄水費	289,414,996	269,569,138	107.4
(2)受水費	1,887,382,360	1,890,494,842	99.8
(3)配水費	387,171,080	364,624,280	106.2
(4)給水費	165,444,383	206,378,084	80.2
(5)受託工事費	4,705,680	2,693,081	174.7
(6)業務費	235,948,108	238,261,345	99.0
(7)総係費	126,988,228	160,276,206	79.2
(8)減価償却費	1,240,940,500	1,231,888,500	100.7
(9)資産減耗費	35,285,000	74,027,500	47.7
(10)その他営業費用	396,023	549,037	72.1
			-
<b>営業利益</b>	<b>586,021,730</b>	<b>560,633,001</b>	<b>104.5</b>
			-
<b>3 営業外収益</b>	<b>468,347,281</b>	<b>560,969,628</b>	<b>83.5</b>
(1)受取利息	240,175	112,201	214.1
(2)分担金	80,891,950	146,545,850	55.2
(3)他会計補助金	0	0	-
(4)長期前受金戻入	381,859,000	391,873,000	97.4
(5)雑収益	5,356,156	22,438,577	23.9
			-
<b>4 営業外費用</b>	<b>230,241,992</b>	<b>238,919,131</b>	<b>96.4</b>
(1)支払利息等	130,241,992	138,919,131	93.8
(2)消費税	100,000,000	100,000,000	100.0
(3)雑支出	0	0	-
<b>経常利益</b>	<b>824,127,019</b>	<b>882,683,498</b>	<b>93.4</b>
			-
<b>5 特別利益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>
(1)固定資産売却益	0	0	-
(2)過年度損益修正益	0	0	-
(3)その他特別利益	0	0	-
			-
<b>6 特別損失</b>	<b>405,137</b>	<b>0</b>	<b>皆増</b>
(1)固定資産売却損	0	0	-
(2)固定資産譲渡損	405,137	0	皆増
(3)過年度損益修正損	0	0	-
(4)減損損失	0	0	-
<b>当期純利益</b>	<b>823,721,882</b>	<b>882,683,498</b>	<b>93.3</b>
<b>前期末未処分利益剰余金</b>	<b>3,975,961,305</b>	<b>3,511,727,251</b>	<b>113.2</b>
<b>利益剰余金処分額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>
<b>当期末未処分利益剰余金</b>	<b>4,799,683,187</b>	<b>4,394,410,749</b>	<b>109.2</b>

(注1) 長期前受金戻入、減価償却費、資産減耗費、消費税は、年間予算額の1/2である。

(注2) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

### 水道事業貸借対照表

(令和4年9月30日現在)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
<b>固定資産</b>	<b>58,190,641,917</b>	<b>固定負債</b>	<b>20,025,128,393</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>56,797,031,094</b>	企業債	18,474,655,084
土地	8,249,268,862	リース債務	60,879,456
建物	1,255,627,324	退職給付引当金	1,468,196,409
構築物	40,266,996,265	修繕引当金	21,397,444
機械及び装置	5,159,296,083	<b>流動負債</b>	<b>1,487,362,635</b>
車両運搬具	13,670,918	企業債	553,707,360
船舶	224,543	リース債務	17,393,844
工具器具及び備品	21,736,193	未払金	169,297,353
リース資産	74,121,360	前受金	326,833,001
建設仮勘定	1,048,164,473	賞与引当金	0
工事勘定	707,925,073	一時借入金	0
<b>無形固定資産</b>	<b>1,091,924,538</b>	その他流動負債	420,131,077
<b>投資</b>	<b>301,686,285</b>	<b>繰延収益</b>	<b>13,144,882,780</b>
投資有価証券	300,000,000	長期前受金	36,235,222,135
出資金	1,686,285	長期前受金収益化累計額	△ 23,090,339,355
長期貸付金	0	<b>資本金</b>	<b>19,988,117,499</b>
定期預金	0	自己資本金	19,988,117,499
<b>流動資産</b>	<b>5,852,282,158</b>	<b>剰余金</b>	<b>9,397,432,768</b>
現金預金	4,277,393,823	<b>資本剰余金</b>	<b>3,385,747,581</b>
未収金	952,935,183	<b>利益剰余金</b>	<b>6,011,685,187</b>
貯蔵品	56,366,561	減債積立金	0
前払金	565,586,591	建設改良積立金	380,602,000
短期貸付金	0	当期末未処分利益剰余金	4,799,683,187
前払費用	0	その他未処分利益剰余金変動額	831,400,000
その他流動資産	0	当年度未処理欠損金	0
<b>計</b>	<b>64,042,924,075</b>	<b>計</b>	<b>64,042,924,075</b>

(注1) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

## 令和3年度水道事業の決算の状況

令和3年度末の給水人口は、48万3,424人で、前年度より3,159人(0.6%)減少しています。また、給水戸数は23万9,706戸で、前年度より1,775戸(0.7%)増加しました。年間の配水量は5,381万4,342立方メートルとなり、前年度より58万3,127立方メートル(1.1%)減少しました。

令和3年度の収入は、その他の営業収益等で減となりましたが、令和2年度に実施した新型コロナウイルス感染症対策としての水道基本料金免除の影響がなくなったことに伴う給水収益の増等により、前年度に比べて、5億4,419万円の増となりました。支出は、人件費等で減となりましたが、受水費等の増により、前年度に比べて、7,996万円の増となりました。

この結果、令和3年度の決算は、給水収益などの収益的収入総額104億1,343万円に対し、給水収益などをもって充てる経費である収益的支出総額は93億2,210万円で、差引10億9,133万円の純利益となりました。また、令和3年度末の累積黒字(未処分利益剰余金)は48億736万円となりました。

資本的収支においては、建設改良費、企業債償還金等の資本的支出は、47億5,069万円となりました。この財源として企業債、工事負担金等の資本的収入20億7,581万円で賄い、なお不足する額26億7,488万円は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

令和4年度上半期 工業用水道事業の業務の状況

1 事業の概況

(1) 給水

区分	令和4年度上半期	令和3年度上半期	前年比
給水契約事業所数	51 所	51 所	100.0 %
給水事業所数	51 所	51 所	100.0 %
給水施設数	52 箇所	52 箇所	100.0 %
一日契約水量	16,983 m <sup>3</sup>	20,912 m <sup>3</sup>	81.2 %
配水量	1,936,807 m <sup>3</sup>	1,859,482 m <sup>3</sup>	104.2 %
一日最大配水量	(6月21日) 12,835 m <sup>3</sup>	(7月6日) 13,678 m <sup>3</sup>	93.8 %
一日最小配水量	(4月17日) 6,844 m <sup>3</sup>	(9月5日) 6,852 m <sup>3</sup>	99.9 %
一日平均配水量	10,584 m <sup>3</sup>	10,161 m <sup>3</sup>	104.2 %

9月末の給水契約事業所数と給水事業所数は、前年と同数の51箇所  
で、給水施設数は、前年と同数の52箇所です。

一日契約水量は、前年同期に比べ 3,929 m<sup>3</sup> 減の 16,983 m<sup>3</sup>です。

配水量については、前年同期に比べて、

一日最大配水量は、 6.2% ( 843 m<sup>3</sup>) 減の 12,835 m<sup>3</sup>で、

一日平均配水量は、 4.2% ( 423 m<sup>3</sup>) 増の 10,584 m<sup>3</sup>です。

## 2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が1億5,537万円（給水収益）で、これに対する営業費用の1億4,564万円を差引くと973万円の営業利益となります。これに営業外収益（長期前受金戻入等）と営業外費用（支払利息等）を加減すると1,238万円の経常利益となり、当期は1,238万円の純利益となります。

（令和4年9月30日現在）

科目	令和4年度上半期	令和3年度上半期	前年比(%)
<b>1 営業収益</b>	<b>155,379,241</b>	<b>192,620,641</b>	<b>80.7</b>
(1)給水収益	155,379,241	188,987,539	82.2
(2)受託工事収益	0	0	-
(3)その他の営業収益	0	3,633,102	皆減
			-
<b>2 営業費用</b>	<b>145,649,413</b>	<b>162,697,227</b>	<b>89.5</b>
(1)原水費	50,389,812	46,137,435	109.2
(2)浄水費	9,993,245	9,993,245	100.0
(3)配水費	48,975,435	53,029,533	92.4
(4)受託工事費	0	0	-
(5)業務費	4,515,566	4,639,996	97.3
(6)総係費	5,697,355	7,191,018	79.2
(7)減価償却費	21,004,500	21,498,000	97.7
(8)資産減耗費	5,073,500	20,208,000	25.1
(9)その他営業費用	0	0	-
			-
<b>営業利益</b>	<b>9,729,828</b>	<b>29,923,414</b>	<b>32.5</b>
<b>3 営業外収益</b>	<b>6,683,263</b>	<b>9,032,912</b>	<b>74.0</b>
(1)受取利息	47,179	57,428	82.2
(2)分担金	0	0	-
(3)長期前受金戻入	6,630,000	8,935,000	74.2
(4)他会計補助金	0	0	-
(5)雑収益	6,084	40,484	15.0
			-
<b>4 営業外費用</b>	<b>4,028,924</b>	<b>9,122,584</b>	<b>44.2</b>
(1)支払利息等	1,528,924	1,622,584	94.2
(2)消費税	2,500,000	7,500,000	33.3
			-
<b>経常利益</b>	<b>12,384,167</b>	<b>29,833,742</b>	<b>41.5</b>
<b>5 特別利益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>
(1)固定資産売却益	0	0	-
(2)過年度損益修正益	0	0	-
			-
<b>6 特別損失</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>
(1)固定資産譲渡損	0	0	-
(2)過年度損益修正損	0	0	-
(3)退職給付引当金繰入額	0	0	-
(4)賞与引当金繰入額	0	0	-
(5)臨時損失	0	0	-
			-
<b>当期純利益</b>	<b>12,384,167</b>	<b>29,833,742</b>	<b>41.5</b>
<b>前期末未処分利益剰余金</b>	<b>483,286,400</b>	<b>444,201,951</b>	<b>108.8</b>
<b>利益剰余金処分額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>
<b>当期末未処分利益剰余金</b>	<b>495,670,567</b>	<b>474,035,693</b>	<b>104.6</b>

（注1） 長期前受金戻入、減価償却費、資産減耗費、消費税は、年間予算額の1/2である。

（注2） 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

### 工業用水道事業貸借対照表

(令和4年9月30日現在)

資産の部		負債資本の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
<b>固定資産</b>	<b>773,749,910</b>	<b>固定負債</b>	<b>365,501,900</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>770,912,968</b>	企業債	303,742,117
土地	48,605,573	退職給付引当金	61,759,783
建物	21,405,003	修繕引当金	0
構築物	464,767,327	<b>流動負債</b>	<b>65,748,725</b>
機械及び装置	123,227,500	企業債	4,589,805
車両運搬具	17,625	未払金	61,031,800
工具器具及び備品	774,057	前受金	0
建設仮勘定	52,598,303	その他流動負債	127,120
工事勘定	59,517,580	<b>繰延収益</b>	<b>131,351,063</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>23,227</b>	長期前受金	1,530,606,887
<b>投資</b>	<b>2,813,715</b>	長期前受金収益化累計額	△ 1,399,255,824
出資金	2,813,715	<b>資本金</b>	<b>1,864,338,468</b>
長期貸付金	0	自己資本金	1,864,338,468
<b>流動資産</b>	<b>3,062,507,398</b>	<b>剰余金</b>	<b>1,409,317,152</b>
現金預金	3,008,439,410	<b>資本剰余金</b>	<b>522,646,585</b>
未収金	50,387,773	<b>利益剰余金</b>	<b>886,670,567</b>
有価証券	0	減債積立金	0
貯蔵品	1,882,435	建設改良積立金	386,000,000
前払金	1,797,780	当期末未処分利益剰余金	495,670,567
短期貸付金	0	その他未処分	
その他流動資産	0	利益剰余金変動額	5,000,000
<b>計</b>	<b>3,836,257,308</b>	<b>計</b>	<b>3,836,257,308</b>

(注1) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

## 令和3年度工業用水道事業の決算の状況

令和3年度末の給水事業所数は、前年度と同数の51所で、1日当たりの契約水量は前年度と同数の2万912立方メートルとなりました。また、年間の配水量は366万7,155立方メートルで、前年度に比べ23万5,847立方メートル(6.0%)減少しています。

令和3年度の収入は、分担金の増等により、前年度に比べて、59万円(0.2%)の増となりました。支出は、委託料の増等により、前年度に比べて、928万円(3.5%)の増となりました。

この結果、令和3年度の決算は、給水収益などの収益的収入総額3億6,805万円に対し、給水収益などをもって充てる経費である収益的支出総額は2億7,797万円で、差引き9,008万円の純利益となりました。また、令和3年度末の累積黒字(未処分利益剰余金)は4億8,829万円となりました。

資本的収支においては、建設改良費や企業債償還金等の資本的支出は、1億2,317万円となりました。この財源として、企業債の資本的収入2,140万円で賄い、なお不足する額1億177万円は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

## 令和4年度上半期 下水道事業の業務の状況

### 1 事業の概況

#### (1) 業務量

区 分	令和4年度上半期	令和3年度上半期	前年比
処理区域面積 (ha)			
西宮処理区	3,109.76	3,109.76	100.0%
武庫川下流処理区	1,164.11	1,164.11	100.0%
武庫川上流処理区	550.93	550.93	100.0%
計	4,824.80	4,824.80	100.0%
処理水量 (m <sup>3</sup> )			
西宮処理区	29,837,890	32,910,830	90.7%
武庫川下流処理区	6,149,109	6,103,762	100.7%
武庫川上流処理区	864,497	1,132,836	76.3%
計	36,851,496	40,147,428	91.8%

注 武庫川下流、上流処理区の処理水量は、流域下水道への流入量とする。

#### (2) 建設

公共下水道整備費で施工している主な工事は、次のとおりです。

1. 公共下水道新設（合流貯留管整備その4）工事
2. 甲子園浜浄化センター4系水処理機械設備改築工事
3. 上田南ポンプ場スクリーンかす設備雨水自動除塵機外改築工事

## 2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が51億6,291万円(下水道使用料、雨水処理負担金等)で、これに対する営業費用の53億2,545万円を差引くと1億6,254万円の営業損失となります。これに営業外収益(他会計補助金、長期前受金戻入等)、営業外費用(支払利息等)を加減すると12億9,582万円の経常利益となり、当期は12億9,582万円の純利益となります。

(令和4年9月30日現在)

科 目	令和4年度上半期	令和3年度上半期	前年比(%)
<b>1 営業収益</b>	<b>5,162,914,957</b>	<b>5,128,836,278</b>	<b>100.7</b>
(1) 下水道使用料	2,859,410,154	2,865,687,066	99.8
(2) 雨水処理負担金	2,062,622,000	2,045,500,000	100.8
(3) 他会計負担金	221,058,000	198,184,000	111.5
(4) その他の営業収益	19,824,803	19,465,212	101.8
			-
<b>2 営業費用</b>	<b>5,325,458,332</b>	<b>5,442,853,291</b>	<b>97.8</b>
(1) 管渠費	49,930,416	66,849,850	74.7
(2) ポンプ場費	180,941,158	189,107,953	95.7
(3) 処理場費	1,062,416,643	1,081,572,170	98.2
(4) 流域下水道維持管理負担金	437,445,000	460,071,000	95.1
(5) 業務費	74,671,737	76,126,110	98.1
(6) 総係費	75,233,878	104,080,708	72.3
(7) 減価償却費	3,364,512,000	3,304,467,000	101.8
(8) 資産減耗費	80,307,500	160,578,500	50.0
			-
<b>営業利益</b>	<b>△162,543,375</b>	<b>△314,017,013</b>	<b>51.8</b>
			-
<b>3 営業外収益</b>	<b>1,919,568,218</b>	<b>1,949,707,445</b>	<b>98.5</b>
(1) 受取利息	739	789	93.7
(2) 国庫補助金	0	0	-
(3) 他会計補助金	428,959,000	452,080,000	94.9
(4) 長期前受金戻入	1,465,518,000	1,473,038,000	99.5
(5) 雑収益	25,090,479	24,588,656	102.0
			-
<b>4 営業外費用</b>	<b>461,199,672</b>	<b>500,911,676</b>	<b>92.1</b>
(1) 支払利息等	370,543,672	418,972,676	88.4
(2) 消費税	40,000,000	40,000,000	100.0
(3) 雑支出	0	0	-
(4) 長期前払消費税額償却	50,656,000	41,939,000	120.8
			-
<b>経常利益</b>	<b>1,295,825,171</b>	<b>1,134,778,756</b>	<b>114.2</b>
			-
<b>5 特別利益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>
(1) 固定資産売却益	0	0	-
(2) 過年度損益修正益	0	0	-
(3) その他特別利益	0	0	-
			-
<b>6 特別損失</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>
(1) 固定資産譲渡損	0	0	-
(2) 過年度損益修正損	0	0	-
(3) 退職給付費引当金繰入額	0	0	-
			-
<b>当期純利益</b>	<b>1,295,825,171</b>	<b>1,134,778,756</b>	<b>114.2</b>
<b>前期末未処分利益剰余金</b>	<b>2,242,202,265</b>	<b>2,409,630,521</b>	<b>93.1</b>
<b>利益剰余金処分額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>
<b>当期末未処分利益剰余金</b>	<b>3,538,027,436</b>	<b>3,544,409,277</b>	<b>99.8</b>

(注1) 長期前受金戻入、減価償却費、資産減耗費、消費税、長期前払消費税額償却は年間予算額の1/2である。

(注2) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

下水道事業貸借対照表

(令和4年9月30日現在)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
<b>固定資産</b>	<b>184,423,972,398</b>	<b>固定負債</b>	<b>51,841,728,692</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>178,738,610,506</b>	企業債	51,618,043,572
土地	32,347,586,477	退職給付引当金	158,696,412
建物	3,632,443,142	修繕引当金	64,988,708
構築物	113,599,215,359		
機械及び装置	24,029,853,746	<b>流動負債</b>	<b>2,564,496,566</b>
車両運搬具	4,340,094	企業債	2,279,945,209
工具器具及び備品	9,359,772	未払金	267,769,809
建設仮勘定	4,513,585,347	前受金	4,540,000
工事勘定	602,226,569	賞与引当金	0
<b>無形固定資産</b>	<b>3,718,921,730</b>	一時借入金	0
<b>投資</b>	<b>1,966,440,162</b>	その他流動負債	12,241,548
長期前払消費税	1,592,563,578		
出資金	5,089,500	<b>繰延収益</b>	<b>66,656,974,084</b>
長期貸付金	0	長期前受金	103,989,626,551
基金	368,787,084	長期前受金収益化累計額	△ 37,332,652,467
		<b>資本金</b>	<b>40,775,939,790</b>
<b>流動資産</b>	<b>3,601,572,856</b>	自己資本金	40,775,939,790
現金預金	960,661,707		
未収金	1,637,134,294	<b>剰余金</b>	<b>26,186,406,122</b>
有価証券	0	<b>資本剰余金</b>	<b>22,253,758,400</b>
前払金	1,003,776,855	<b>利益剰余金</b>	<b>3,932,647,722</b>
短期貸付金	0	当期末未処分利益	
前払費用	0	剰余金	3,538,027,436
その他流動資産	0	その他未処分	
		利益剰余金変動額	394,620,286
<b>計</b>	<b>188,025,545,254</b>	<b>計</b>	<b>188,025,545,254</b>

(注1) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

## 令和3年度下水道事業の決算の状況

令和3年度末の処理区域内人口は、48万3,257人で、前年度より3,177人（0.7%）減少しています。また、処理区域内戸数は23万8,337戸で、前年度より1,750戸（0.7%）増加しました。

年間の処理水量は7,385万858立方メートルとなり、前年度より32万6,792立方メートル（0.4%）減少しました。

令和3年度の収入は長期前受金戻入等で増となりましたが、他会計補助金等の減により、前年度に比べて6,874万円の減となりました。支出は支払利息等で減となりましたが、減価償却費等の増により、前年度に比べて、2億2,946万円の増となりました。

この結果、令和3年度の決算は下水道使用料などの収益的収入総額115億5,769万円に対し、下水道使用料収入、雨水処理負担金などをもって充てる経費である収益的支出総額は113億3,050万円で、差引き2億2,719万円の純利益となりました。また、令和3年度末の累積黒字（未処分利益剰余金）は26億3,682万円となりました。

資本的収支においては、建設改良費、企業債償還金等の資本的支出が123億3,859万円で、この財源として企業債、国庫補助金、一般会計からの補助金等の資本的収入74億7,567万円を充当し、なお不足する額48億6,292万円は損益勘定留保資金等で補てんしました。